

## 新しい周術期管理システム構築に向けた取り組み

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

### 研究の目的と方法

近年、ハイリスクの併存疾患を有する高齢患者の増加に伴い、急性期病院で侵襲的治療を必要とする例が増加しているため、全身麻酔に伴う周術期のリスク軽減のため術前リスク評価を十分に行い、術前コンサルトの集約化ならびに記録を効率化することは極めて重要と思われま

す。そこで今回われわれは2016年に周術期管理専門チームペリオ (PERIO: Perioperative management team) を院内で創設し、多職種介入のもとで周術期のリスク管理を行うことで業務の効率化をはかりました。今回、その効果を分析し検証します。

観察期間中での診療記録を収集し、下記項目を比較します。診療を通じて得られた情報を使用しますので、新たな検査や調査をお願いすることはありません。

### 研究の対象となる方

2015年1月～2017年8月に当院で手術（頸動脈内膜剥離術）を受けられた方

### 使用する試料・情報

年齢、性別、身長、体重、BSA, BMI, コンサルト件数、コンサルト完了までの時間、外来受診回数、総外来滞在時間、手術延期の理由など（使用開始予定日：2023年11月27日）

### 研究予定期間

2023年11月27日～2023年11月30日

### 個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

〔研究の情報管理責任者〕 外来運営部 白井純宏

〔当院の個人情報管理責任者〕 院長 中尾浩一

### 研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さんの治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

#### 問い合わせ先

済生会熊本病院 外来運営部 白井純宏

住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)